

令和8年度熊本県高等学校総合体育大会柔道競技大会実施要項

- 1 **大会名** 熊本県高等学校総合体育大会柔道競技大会兼全九州高等学校体育大会・全国高等学校総合体育大会県予選
- 2 **主催** 熊本県高等学校体育連盟・熊本県教育委員会
- 3 **後援** 熊本県柔道協会
- 4 **主管** 熊本県高等学校体育連盟柔道専門部
- 5 **期日** 令和8年5月29日（金）～5月31日（日）
- 6 **会場** 山鹿市総合体育館
- 7 **競技種目** 女子団体戦 女子個人戦 男子団体戦 男子個人戦

8 競技日程

- 5月29日（金）《女子団体戦》
13:50 審判・監督会議
14:30 女子開会式・試合開始
試合終了後、女子団体表彰式
- 5月30日（土）《女子個人戦・男子団体戦》
8:50 審判・監督会議
9:30 女子個人開始式・試合開始
試合終了後、女子個人表彰式
男子練習時間
男子開会式・試合開始
試合終了後、男子団体表彰式
- 5月31日（日）《男子個人戦》
8:50 審判・監督会議
9:30 男子個人開始式・試合開始
試合終了後、表彰式

- 【計量】女子 前日：5月29日（金）13:30～14:00
当日：5月30日（土）8:10～8:40
男子 前日：5月30日（土）8:20～8:50
当日：5月31日（日）8:10～8:40
※計量は前日と当日のどちらかの1回のみとする。

9 競技規定

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定及び全国高体連申し合わせ事項によって行う。
- (2) 「優勢勝ち」の判定基準
 - ア 団体試合は「有効」または「僅差」以上とする。「僅差」は指導差2とする。団体試合において、チームの内容が同等の場合は、代表選手を任意に選出して代表戦を行う。代表戦における優勢勝ちの判定基準は「有効」または「僅差」以上とする。得点差がない場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を行い必ず勝敗を決する。なお、延長戦では「有効」以上の得点、または「指導」の数に差がついた時点で試合終了とする。
 - イ 個人試合は「有効」または「僅差」以上とする。「僅差」は指導差2とする。

得点差がない場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を行い必ず勝敗を決する。
なお、延長戦では「有効」以上の得点、または「指導」の数に差がついた時点で試合終了とする。

ウ 「技の内容」と「指導」の重み

一本勝ち＝反則勝ち＞技あり＞有効＞僅差の順とする。

10 競技方法

(1) 試合

(団体試合)

ア 試合は点取り試合とする。

トーナメント戦により4校を選出し、4校で決勝リーグ戦を行い、順位を決定する。

イ 決勝リーグ戦は勝率高得点による。同率の場合は得点内容を検討する。

同率・同点の場合のみ対象チームから任意に選出して代表戦を行う。

代表戦は競技規定に準ずる。

ウ 代表戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、ゴールデンスコア方式の延長戦を行う。延長戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を行い、必ず勝敗を決する。

(個人試合)

ア 試合はトーナメント戦、出場者が3名の階級はリーグ戦とする。

イ 「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、ゴールデンスコア方式の延長戦を行う。

延長戦で「指導」の累積により両者が同時に反則負けとなった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を行い、必ず勝敗を決する。

このことは、1回戦から決勝戦までのすべての試合に適用する。

(2) 個人試合体重区分

[男子の部] 下記の7区分とする。

60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、90kg級、100kg級、100kg超級

[女子の部] 下記の7区分とする。

48kg級、52kg級、57kg級、63kg級、70kg級、78kg級、78kg超級

(3) 競技時間

団体、個人試合とも全試合4分間。ゴールデンスコアは時間無制限。

11 参加資格

(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。

(2) 選手は、熊本県高等学校体育連盟に加盟している生徒であること。

(3) 年齢は、平成19年4月2日以降生まれた者とする。

ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。

(4) チームの編成は全日制課程と定時制課程、通信制課程の生徒の混成は認めない。

(5) 広域通信制高等学校の参加にあたっては、以下のとおりとする。

① 広域通信制高等学校の加盟にあたっては、全国高等学校体育連盟が示す「広域通信制高等学校本校及び連携校等の都道府県高体連への加盟について（平成26年5月20日全面改定）」を適用する。

② 大会の参加は原則として、熊本県高等学校体育連盟定時制・通信制総合体育大会とする。

③ 運動部活動が教育活動の一環として、日常継続的に顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間帯等の運営が適切であること。

④ ③に伴い全日制大会参加の特例として、運動部活動が可能な学校に在籍し、かつ日常的に県内で練習等の活動が行われていること。

- (6)複数校合同チームによる大会参加
ア 統廃合の対象となる学校について認める。
イ 少子化に伴う部員不足による複数校合同チームの大会参加は、別途に定める「複数校合同チームの大会参加規程」に従う。
- (7)転校・転籍後6カ月未満の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準じる)ただし、一家転住等のやむを得ない場合は、熊本県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りでない。
- (8)出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (9)その他の事項については、全国高等学校体育連盟規定、九州高等学校体育連盟規定の参加資格に準ずる。
- (10)参加資格の特例
ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、県高体連が承認した生徒について、「大会参加資格の別途に定める規定」に従い、大会参加を認める。
イ 上記(3)ただし書きについては、学年の区別を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。
ウ 学年の区別を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、3学年までの年齢19歳未満のものに限る。(同一学年の参加は同一競技、1回限り)
- (11)外国人留学生の参加については(団体戦)男・女共1名以内は認める。
個人戦参加制限はしない。
※外国人留学生については、卒業を目的とし入学していること。(短期留学は認めない)

1.2 参加制限

- (1)男子(団体試合)監督1名・選手5名・補欠2名の8名とする。
(個人試合)各学校、各階級3名以内とする。
- (2)女子(団体試合)監督1名・選手3名・補欠1名の5名とする。
(個人試合)制限を設けない。
- (3)団体戦で補欠と交代する場合は交代者の位置にいれ、一度退いた選手は再度出場することはできない。オーダーの変更は認めない。チームのオーダーは体重・段位によらず自由とする。(団体戦のメンバー変更は1名までとする。)
- (4)男子団体戦において3名もしくは4名の場合は、後ろ詰め(先鋒・次鋒、もしくは先鋒を空ける)とする。
- (5)女子団体戦において2名の場合は後ろ詰め(先鋒を空ける)とする。選手の配列について、負傷等で欠員が生じた場合、その位置は空位とする。ただし、両チームとも2名での対戦となり1名の対戦で勝敗を決する配列となった場合は、配列をそのままの順序で後ろに詰める(先鋒をあける)。また2名同士の対戦後、勝ち上がった場合、次の試合の配列はエントリー通りの配列(欠員の場所を空位)とする。なお、試合開始後、負傷等で棄権し、出場選手が2名となる場合、棄権する選手は大会救護員の判断を受けることを必要とする。

1.3 引率・監督

- (1)引率責任者は当該校の教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。
- (2)監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合はスポーツ安全保険(傷害、賠償責任保険等)に必ず加入することを条件とする。

1.4 個人情報の取扱い

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取扱いについては、「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき取扱う。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

- (1)参加申込書に記載された個人情報の取扱い
 - ア 大会プログラムへ掲載する。
 - イ 競技場内でのアナウンス等による照会・コールすることがある。
 - ウ 競技場内外の掲示板等に掲示されることがある。
- (2)競技結果（記録）等の取扱い
 - ア 熊本県高等学校体育連盟ホームページで公開することがある。
 - イ 熊本県柔道協会ホームページで公開することがある。
 - ウ 大会報告書、熊本県高等学校体育連盟年報、熊本県高等学校体育連盟周年記念誌へ掲載することがある。
 - エ 報道機関等の取材により、新聞等のメディアで公開されることがある。

1.5 参加申込

- (1)申込書類
 - ア 申込用紙 男子用、女子用（校長印）
 - イ 参加生徒一覧（記入責任者印）
 - ウ 参加料振込証明書類のコピー（A4サイズ）
- (2)申込方法
 - ①熊本県高体連ホームページ「<https://www.kumamoto-kotairen.jp>」よりファイルをダウンロードする。
 - ②データを入力後、「kumamoto_koutairen_judo@yahoo.co.jp」へデータを送る。
※以前までのメールアドレスと異なりますのでご注意ください。
 - ③データを印刷し、参加申込用紙には校長印、参加生徒一覧には記入責任者印を押印する。
 - ④上記③の書類（原本）及び参加料振込証明書類（写し可）を下記の住所へ郵送するか、PDF化したデータを上記メールアドレス宛に送る。
※郵送かPDFデータ送信かはどちらかで統一をお願いします。
- (3)申込先 〒862-0950 熊本市中央区水前寺5丁目23-2
熊本武道館内 熊本県柔道協会 宛
- (4)申込期限 **5月8日（金）必着**

1.6 参加料

- (1)参加料は、高体連加盟校の生徒一人500円、非加盟校の生徒一人1000円とする。
- (2)納入方法
 - ア 各学校でとりまとめ、加盟校及び非加盟校ともに参加申込みと同時に所定の要領で下記へ振り込むこと。※手数料別（各校負担）
 - イ 振込先

熊本銀行 宮地支店 店番013 口座番号（普通）3056358 熊本県高体連柔道専門部 代表 穴井 和之
--

1.7 表彰

団体、個人とも3位までを表彰する。

18 諸会議日程

5月12日（火）熊本武道館 高体連柔道部専門委員会で組み合わせを決定する。

19 その他

- (1) 柔道衣コントロールは 2023. 7. 24 に全日本柔道連盟より通知された「全日本柔道連盟主催大会における柔道衣コントロールの運用について」の規定を適用する。
- (2) 柔道着背部に必ず名字(姓)及び所属が記されているゼッケンを着けること。また四辺及び対角線に縫い付けること。
- (3) オーダー用紙を各校で準備し当日持参すること。
[作成方法]：熊本県高体連HPよりダウンロードした「申込ファイル」内の「オーダー作成シート」にデータを入力し印刷する。
- (4) 選手の変更について
 - ア 参加申込後に変更が生じた場合は、所定の選手変更届(学校長印を押したもの)を添えて、大会当日までに本部へ提出すること。併せて診断書等を提出する。
 - イ 団体試合における選手の変更は、男子1名・女子1名を限度とする。但し、感染症その他天災等による場合は、これを適用しない。
 - ウ 個人試合の出場選手を男女団体試合における負傷により変更する場合は、次のとおりとする。
 - (ア) 申し出は男女団体試合終了時まで認める。
 - (イ) この場合の計量は、受付の際もしくは個人試合当日に行う。
 - (ウ) 欠場する選手については、大会救護員の「出場不可の判断」を得ることを必要とする。
 - (エ) 大会本部が用意する「大会中の負傷による選手変更届」に大会救護員の署名をもらうことにより、診断書に代える。
 - (オ) 電話等で校長に出場の承諾を得た後、上記の書類を大会本部へ提出すること。
なお、校長の承認を得た上記の書類を後日、専門委員長へ提出すること。